

質問書

工事番号：第53号

工事名：五戸中学校改築工事

番号	図面番号 資料頁	質問事項	内容	回答
1	五戸中学校改築工事_内訳書	共通仮設内のアルカリシリカ反応試験について	公開数量内訳のうち共通仮設（積上）に「骨材アルカリシリカ反応性試験費 2 × 4回 = 8」と記載ありますが、設計図には同試験実施の記載ありません。また、アルカリシリカ反応性試験は定期的にプラントが行っており、区分Aの材料を使用いたします。そのためアルカリシリカ反応性試験は行わないものと考えてよろしいでしょうか。御指示ください。	よろしいです
2	五戸中学校改築工事_内訳書	共通仮設内のアルカリシリカ反応試験について2	上記質疑回答がアルカリシリカ反応性試験を行う。の場合、公開数量内訳仕様欄記載の「2 × 4回 = 8」は同試験を8回行うものと考えてよろしいでしょうか。御指示ください。	ー
3	AT-019	石綿含有建材の事前調査	事前調査については、広告前に行った調査結果を頂戴してそれを元に実施すると考えてよろしいでしょうか。	よろしいです ■資料01参照
4	AT-019	石綿粉塵測定について	『測定6』で敷地境界4点、『測定7』で処理作業後4点と有りますが、今回レベル3相当で作業を行った場合は、調査は割愛してよろしいでしょうか。	よろしいです

5	A01-005	校舎周りの外構の仕上	1期工事時完了点の新築校舎と既存校舎・体育館の間の外構の仕上は土でしょうか。 工事終盤で通路が必要となるので、建屋周辺は幅5m程度で砂利敷（厚さ20 c m程度）のまま引き渡しとさせていただいてよろしいでしょうか。（2筋の解体工事でも通路は必要になりますので、無駄ではないと思います。）	よろしいです
6	A01-003	1期工事中の既存棟の消防指導他	1期工事中、既存解体が終わり、新築工事が完了するまでの期間について、避難経路等が変わりますが、それによる消防指導等による講ずべき工事はすべて図面に含まれているものと考えてよろしいでしょうか。今後指導等で変更があった場合は協議していただけるものと考えてよろしいでしょうか。	消防同意は工事の完成時の審査を行っているため、工事途中段階の状況はNo.7の回答のとおり協議によります。 そのため、避難経路が変わることによる誘導標識の設置方向等は、工事の着手時に施工者様と八戸消防本部予防課で協議する必要があります。よって、指導等で変更があった場合は協議として考えてよろしいです。

7	A01-003	1期工事中の建築確認	1期工事で既存解体時に体育館側と校舎側を仮でふさぐことになっていますが、その際に建築主事や消防の検査は無いものと考えてよろしいでしょうか。検査が実施され是正や指摘事項が発生した際には、設計変更による精算とさせていただきたく存じます。	消防においては1期～3期の工事途中では法的な検査は生じません。 ただし、工事途中段階での、完成と異なる消防用設備設置状況になる場合は、都度予防課に相談の上、現地確認するような形を取りたいとのことです。（予防課より） 指導等により変更があった場合は協議として考えてよろしいです。
---	---------	------------	---	---

8	A01-003	1期工事中の既存取り合いの仮ふさぎの時期他	1期工事で既存解体時に体育館側と校舎側を仮で塞ぐことになっていますが、その時期は既存各室の改修が終わって、引越しが終わった後となるでしょうか。解体工事で技術棟を先行したいのですが、その場合は部分的に技術棟の手前でふさぎ、解体を開始することは可能でしょうか。	既存改修が完了して引越しが完了したあとに体育館と校舎棟を塞ぐことで考えています 部分的に技術棟の手前でふさぎ、解体をすすめることは可能ですが、事前に学校、監理者と協議のうえすすめて下さい
9	A01-003	仮囲いの時期	外周仮囲いは工事着手当初に行える、また中庭の仮囲いも工事着手当初に行えると考えてよろしいでしょうか。 もしくは、中庭の仮囲いは既存各室の改修が完了し、引越しの前あたりになるでしょうか。	外周仮囲い、中庭の仮囲いどちらも工事着手当初に行えると考えてよろしいです
10	A11-904	石碑の移転について	石碑の移転は撤去についても3か所同時に行えると考えてよろしいでしょうか。 また、石碑は撤去後に、グラウンド等の学校敷地内に仮置きさせてもらえることでよろしいでしょうか。	石碑の移設（撤去）は3ヶ所同時に行える、石碑は学校敷地内に仮置きできることでよろしいです

11	A10-001	既存校舎の改修工事について	既存校舎の改修工事が10部屋予定されています。既存改修が完了し、引越し後に解体工事が開始できると考えた場合に、外壁アスベストもあり、早期の改修工事完了が必要となります。しかし、作業制限（土日作業とか、授業完了後の作業とか）がありますと工期に影響が出てまいります。平日の授業中も廊下側の戸や窓は締めたうえで、作業を行えるものとして考えてよろしいでしょうか。資材の搬入搬出は生徒が廊下にいない（少ない）時間を見計らいます。 また既存校舎内では、壁のコンセントから、漏電遮断器（ビリビリガード）を使用して電源を使用できると考えてよろしいでしょうか。（発電機では騒音が多少出ます。）	平日の作業が出来るものとして考えてよろしいですが、大きな音が出る作業等の時には学校への連絡・相談を行うようにしてください 既存校舎内では壁コンセントから電源の使用ができると考えてよろしいですが、大きな電源が必要な場合は事前に学校側との協議が必要です
----	---------	---------------	---	--

12	C12-004	外構の仕上	新築校舎の北東側のAS舗装（2）の東側は土のままと考えてよろしいでしょうか。	よろしいです
13	五戸中学校改築工事_外構図 C-12-007	仮設外構排水について、	敷地北東の既設集水桝から既設集水桝の間の青破線と柵1基および既設集水桝削孔φ500の所掌の記載がありません。 別途工事と考えて宜しいでしょうか。 御指示下さい。 	青破線は既存の埋設管を示しますので、別途です
14	五戸中学校改築工事_内訳書 C12-001 C12-003	外構工事の敷地造成工事について1	公開内訳の敷地造成に機械掘削(5.0m未満)850m3が計上されていますが、道路路盤掘削および外構工作物の根切などにより生じる土量と考えてよろしいでしょうか。御指示ください。	横断面図より現況地盤から計画面までの掘削及び道路路盤掘削により生じる土量をさしています
15	五戸中学校改築工事_内訳書 C12-001 C12-003	外構工事の敷地造成工事について2	同じく、公開内訳の敷地造成に根切（つぼ堀、布堀、機械2.5m程度）330m3が計上されています。これは1-1期工事の基礎解体に伴い生じる土量と考えてよろしいでしょうか。御指示ください。	側溝及びフェンス等の外構工作物の基礎を設置するための土量（床掘）を計上しています

16	-	改良土の再利用について	新校舎棟の杭打機の転倒防止のため浅層改良を施す計画としております。杭打設後の掘削で発生する上記改良土を場内仮置きし、新築校舎の埋め戻しに使用してよろしいでしょうか。御指示ください。	埋戻しに適した状態の改良土であればよろしいです
17	解体工事について	一般廃棄物について	壁床天井に固定されていない家具・家電・備品・什器・機器類・ゴミ類は一般廃棄物に相当します。建設業では一般廃棄物は取り扱えなくて、解体工事に先立って搬出を行っていただいた状態で工事開始できるものと考えています。工事着手前に搬出を終えるようお願いします。	工事着手前に搬出するようにします
18	近隣対策について	住民説明会等	解体工事先立ち、振動騒音が発生しますが、道路を挟んで距離もあるので、施工者主催の住民説明会等の開催は必要ないと考えてよろしいでしょうか。開催しなければ工事が開始できないなど、制約はないものと考えています。	住民説明会までは必要ありませんが、工事着手前には近隣挨拶は行うようにして下さい

19	M11-002、003	中庭側の既存配管	中庭に面する、管理棟北側と特別教室西側、残置する校舎棟北側の埋設配管や土間コンクリートについて、 上記は 壁の芯芯間で 6,400mm、5,700mm、6,250mm、5,050mmと基礎や土間（犬走）を考慮すると隙間は厳しい寸法となっています。しかし、図面では幅が拾い体育館側（6,400mm）は撤去になっていますが、管理棟北側と特別教室西側については解体（その後切り回し）となっておりません。埋設位置の寸法がわからないこともあります。新築工事の掘削（コストダウンのために山留無で計画）の際に配管に干渉する可能性が高いと思われます。また外部土間や犬走もそれにより解体が必要になると思料いたします。現時点では詳細不明ですので、図面の範囲外が解体切り回しになった場合は、試掘作業を含め解体切り回し費用について精算していただけるものと考えてよろしいでしょうか。精算できない場合は、改修工事の図面で追加の解体・切り回しの範囲を御指示願います。	既存の配管に干渉するなど図面に無い切り回しなどが必要になった場合は、協議として考えてよろしいです
----	-------------	----------	--	---

20	E10--008	中庭側の既存配管	埋設電気配管も上記と同様ですが、体育館東側は山留の予定ですので、おそらく問題ありませんが、管理棟北側と特別教室西側には図面通りに配管は無いと考えてよろしいでしょうか。	既存図面を確認する限り無いと考えてよろしいですが、念のため現地確認を行ってから山留を施工願います
21	五戸中学校改築工事_内訳書	構造体補正について	公開数量内訳のうち、コンクリート構造体強度補正が全ての配合で+6Nとなっております。公共建築工事標準仕様書（建築工事編）に基づき、中間期に打設するコンクリートについては構造体強度補正+3Nとして計上してよろしいでしょうか。御指示ください。	中間期についての考え方はよろしいです
22	-	屋上丸環設置について、	校舎A棟屋上に丸環の記載がありません。窓清掃は高所作業車等を使用するものと考え、丸環は不要と考えてもよろしいでしょうか。御指示ください。	よろしいです